

少年たちの学びの場として

児童生徒等自立支援教室

挨拶

通所時は挨拶をします。当たり前の事ですが、このようなことを積み重ねることで社会性を養っていきます。



学習



指導員の先生がマンツーマンでかかわります。時間は1時間15分ですが、時間を細かく区切ったり、休憩を入れたりして、無理なく学習できるようにしています。内容も、個々の状況に合わせ、これまでの学習の中でつまづいている箇所に取り組んだり、遊び感覚で学べる活動を取り入れたりしています。

振り返り

少年補導センター職員と、その日の学習や最近の学校での生活について振り返りを行います。個々の課題解決につなげるように、子供たちの話を聞き、支援や助言を行っています。



児童生徒等自立支援教室とは、学校内外で問題行動等を起こしたり、何らかのしんどさを抱え学校に行きづらくなったりしている児童生徒、また既卒者が、学校等への復帰、進学や就職などに対して前向きな気持ちをもって、自分が身に付けなければならないことを学習できる居場所です。少年補導センターの「支援活動」の一つとして、平成18年度から開設し、今年度で18年目を迎えます。

街頭補導の中でセンター職員が少年に声をかけたことがきっかけで、また、学校や関係機関との連携の中で、これまで多くの児童生徒等が通所してくれています。

この教室で学び、「勉強がわかるようになった」「ゆっくり先生に話を聞いてもらってスッキリした」、また、通所するきっかけとなった課題も時間をかけて支援してもらって解決し、「自分に自信がもてるようになった」と話してくれた児童生徒たちがいます。

それぞれが希望する進路を見つけ、この教室から卒業していきました。

児童生徒等自立支援教室の設置場所、開催日時などは次のとおりです。

設置場所：高知市少年補導センター（保健福祉センター2階）

開催日時：月、火、水、木、金曜日（祝祭日は除く）

〔午前〕 9：00～10：15、10：30～11：45

〔午後〕 13：30～14：45、15：00～16：15

学習については、委嘱している小学校や中学校の教員OBの方が指導しています。これまでたくさんの子供たちとかかわってきた経験豊富な先生です。

児童生徒が在籍している学校とは、随時、情報を交換し、連携を密にとっています。自立支援教室での様子について次の日に担任の先生等から評価してもらえたり、学校での頑張りを自立支援教室で褒め、よりよい学校生活につなげるようにしたりしています。



児童生徒等自立支援教室のことで、もっとくわしく知りたい等、何かありましたら、お気軽にお問合せください。

第23回 高知市少年非行防止ポスター展のご案内

少年補導センターでは、広報活動の一つとして、毎年、少年非行防止ポスター展を開催しています。

今年度も、14校から506点の作品が寄せられ、特選4点、優秀6点、優良20点、入選36点、佳作65点を選考しました。特選・優秀・優良の作品を、下記の期間・場所で展示します。非行防止を願う子供たちの思いが込められた作品をぜひご覧ください。

開催期間：令和5年12月7日(木)～20日(水)

場 所：オーテピア2階 共同楽習スペース



〔↑ 昨年度のポスター展の様子〕